

2020年1月29日



モーニングスターアワード “ファンド オブ ザ イヤー2019” 優秀ファンド賞 受賞
アムンディ・次世代医療テクノロジー[®]・ファンド（年 2 回決算型）（愛称：みらいメディカル[®]）

アムンディ・ジャパン株式会社

アムンディ・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長：ローラン・ベルティオ）は、当社が設定、運用する、**アムンディ・次世代医療テクノロジー[®]・ファンド（年 2 回決算型）（愛称：みらいメディカル[®]）**が、**モーニングスター アワード “ファンド オブ ザ イヤー2019” 国際株式型（グローバル） 部門**において、**優秀ファンド賞** を受賞したことをお知らせいたします。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019 年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル） 部門では、2019 年 12 月末において当該部門に属するファンド 546 本の中から選考されました。

みらいメディカル[®]は、人工知能（AI）、ビッグデータ等、テクノロジーの進化を基盤に更なるイノベーションや市場拡大が期待される医療テクノロジー分野に注目した株式ファンドで、投資先企業には主に、ゲノム、免疫療法、再生医療、次世代医療機器、遠隔診断や治療等の分野で成長が期待される先進国企業が含まれます。

人生 100 年時代の到来とともに、今、医療分野は新たな医療インフラ産業への大きな転換期を迎えており、これまでの治療中心の医療から、今後は発病前の予防医療から治療後のケアまでのトータルなソリューションの提供が可能になる他、個々人に最適なテーラーメイド型の医療ソリューションの提供へと進化し、その過程に関わる様々な医療テクノロジー関連市場の継続的な成長が期待されています。

アムンディ・ジャパン 代表取締役社長 ローラン・ベルティオは、次のように述べています。

「このたびの受賞を大変嬉しく思います。この革新的なファンドは、ESG の要素を運用プロセスに組み入れ、投資を通じて社会にインパクトを与え、次世代社会への貢献に繋げていくという新しいコンセプトを持つ「アムンディ インパクトフル・アクション・シリーズ[™]」の第一弾で、国連の持続可能な開発目標(SDGs)とも完全に一致しています。」

アムンディ・ジャパンは、この受賞を糧に今後も投資家の皆さまの様々なニーズにお応えするソリューション商品の提供を通じ、お客さまの資産形成の一助となるよう努めてまいります。

アムンディ・次世代医療テクノロジー®・ファンド（年2回決算型）（愛称：みらいメディカル®）



あなたの投資が医療の未来を変えていく。

3. すべての人に健康と福祉を

「みらいメディカル®」は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します。

出所：国際連合

本ファンドに関する情報はこちらからご覧いただけます。

<https://www.amundi.co.jp/fund/focus/miraimedical.html>



Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター株式会社が信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019 年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。

投資リスクについて

ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として株式など値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクがあります）に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ファンドの基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の変動要因としては「価格変動リスク」「特定の業種への投資リスク」「為替変動リスク」「信用リスク」「流動性リスク」「カントリーリスク」等があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

手数料・費用等

〈投資者が直接的に負担する費用〉

購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、販売会社が独自に定める料率を乗じて得た金額とします。 詳しくは販売会社にお問合せください。	
	料率上限 (本書作成日現在)	役務の内容
	3.3% (税抜3.0%)	商品や関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として販売会社にお支払いいただけます。
信託財産留保額	ありません。	

〈投資者が投資信託財産で間接的に負担する費用〉

運用管理費用 (信託報酬)	信託報酬の総額は、投資信託財産の純資産総額に対し年率1.793% (税抜1.63%) を乗じて得た金額とし、ファンドの計算期間を通じて毎日、費用計上されます。		
	【信託報酬の配分】		
	支払先	料率(年率)	役務の内容
	委託会社	0.80% (税抜)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
	販売会社	0.80% (税抜)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
	受託会社	0.03% (税抜)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
	【支払方法】 毎計算期間末または信託終了のとき、投資信託財産中から支弁します。 委託会社がマザーファンドの投資顧問会社に支払う報酬額は、投資信託財産の日々の純資産総額に年率0.80%を上限として乗じて得た金額とし、毎計算期間末または信託終了のとき、委託会社の報酬から支払うものとします。 ◆上記の運用管理費用(信託報酬)は、本書作成日現在のものです。		

その他の費用・手数料	<p>その他の費用・手数料として下記の費用等が投資者の負担となり、ファンドから支払われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●有価証券売買時の売買委託手数料および組入資産の保管費用などの諸費用 ●信託事務の処理等に要する諸費用(監査費用、目論見書・運用報告書等の印刷費用、有価証券届出書関連費用等を含みます。) ●投資信託財産に関する租税 等 <p>*その他の費用・手数料の合計額は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。</p>
------------	--

◆ファンドの費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

販売会社（業態別・五十音順）

株式会社関西みらい銀行
 株式会社埼玉りそな銀行
 株式会社三菱 UFJ 銀行（インターネット専用）
 株式会社三菱 UFJ 銀行（委託金融商品取引業者 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社）
 （インターネットトレードのみ）

株式会社みなと銀行
 株式会社りそな銀行
 株式会社 SBI 証券
 フィデリティ証券株式会社
 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
 楽天証券株式会社

アムンディについて

アムンディはフランス・パリに本拠を置き、世界 6 都市の主要な運用拠点^{※1}を通じて 180 兆円^{※2}を超える資産を運用する、欧州 No. 1^{※3}、世界トップ 10^{※3}の資産運用会社です。2015 年 11 月ユーロネクスト・パリ市場に上場し、世界 37 の国・地域の事業拠点で競争力の高い運用ソリューションを提供しています。アムンディの一貫した目標は、日本でもグローバルでも、お客さま本位のビジネスの実行で、個人投資家および機関投資家に対し、革新的で透明性の高い運用ソリューションの提供に努めています。

「信頼こそ、私たちの資産。」アムンディ

公式ウェブサイト：amundi.co.jp

- 1 主要運用拠点：ボストン ダブリン ロンドン ミラノ パリ 東京（アルファベット順）
- 2 運用資産額は、2019年9月末日現在。約1兆5,630億ユーロ、1ユーロ=118.02円で換算
- 3 出所：インベストメント・ベンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ400社（2019年6月版、2018年12月末の運用資産額）に基づく。

本件に関するお問合せ先：アムンディ・ジャパン株式会社 広報室

e-mail：pr@jp.amundi.com 直通：03-3593-5700

当資料は、アムンディ・次世代医療テクノロジー[®]・ファンド（年 2 回決算型）（愛称：みらいメディカル[®]）へのご理解を深めていただくことを目的として、アムンディ・ジャパン株式会社が作成した資料です。当ファンドをお申込みの際には投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡しますので、必ず内容をご確認のうえご自身でご判断ください。

次世代医療テクノロジー[®]、みらいメディカル[®]はアムンディ・ジャパンの登録商標です。TM=商標登録出願中

R2001048